

特別会計

特定の収入により事業を行う国民健康保険や下水道事業など、一般会計と区別して経理している会計です。執行済額が収入済額を上回っている会計がありますが、平成27年度決算においては収入済額が執行済額を上回る予定です。

区 分	歳入予算現額	収入済額	収入率	歳出予算現額	執行済額	執行率
国民健康保険	211億7,498万円	189億5,383万円	89.5%	211億7,498万円	197億468万円	93.1%
介護保険	91億8,886万円	87億8,536万円	95.6%	91億8,886万円	79億4,809万円	86.5%
後期高齢者医療	14億5,886万円	14億2,993万円	98.0%	14億5,886万円	12億6,284万円	86.6%
下水道事業	43億6,049万円	29億9,125万円	68.6%	43億6,049万円	36億437万円	82.7%
農業集落排水事業	7億3,129万円	5億2,558万円	71.9%	7億3,129万円	6億1,129万円	83.6%
土地区画整理事業	3億9,785万円	3億9,357万円	98.9%	3億9,785万円	3億1,476万円	79.1%
土地取得	2,372万円	2,372万円	100.0%	2,372万円	2,372万円	100.0%

水道事業会計

水道料金を主な財源として、上水道供給のために使われる経費を計上した会計で、民間の会計制度を取り入れた、独立採算の企業会計です。

※資本的収入が資本的支出に対して不足する額は、減価償却費などの現金支出を伴わない費用などで補てんしました。

区 分	収入			支出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	執行済額	執行率
収益的収支	42億833万円	42億8,853万円	101.9%	32億1,810万円	32億135万円	99.5%
資本的収支	1,648万円	2,575万円	156.3%	31億6,482万円	28億9,152万円	91.4%

※収益的収支…水道料金などの収入、配水のための電気料金、浄水にかかる経費、人件費など、水道事業の管理・運営に関する収支

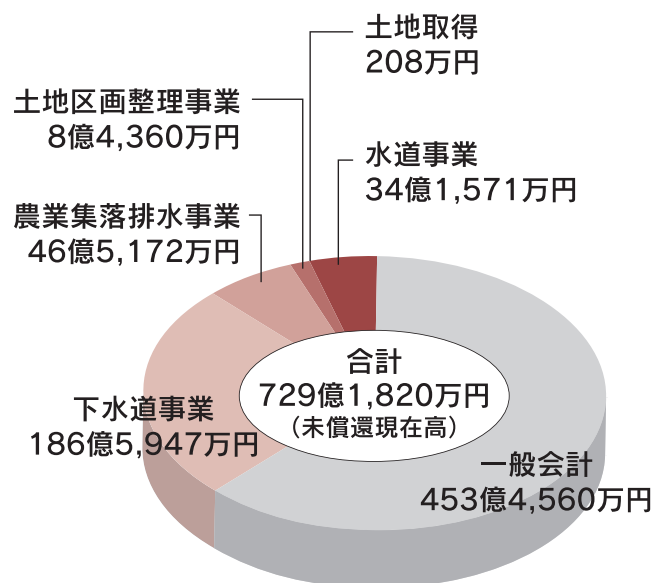
※資本的収支…新しい水道管の布設や、古くなった水道管の布設替工事など、施設の建設・改良などに関する収支

※独立採算…その部門にかかる経費を、事業経営による自己の収入で賄う方式

※減価償却費…建物や機械設備など、時間の経過で価値が減少する資産を購入した場合、取得時に一括して費用に計上するのではなく、耐用年数に応じて定期的に費用として配分される金額

市債の状況

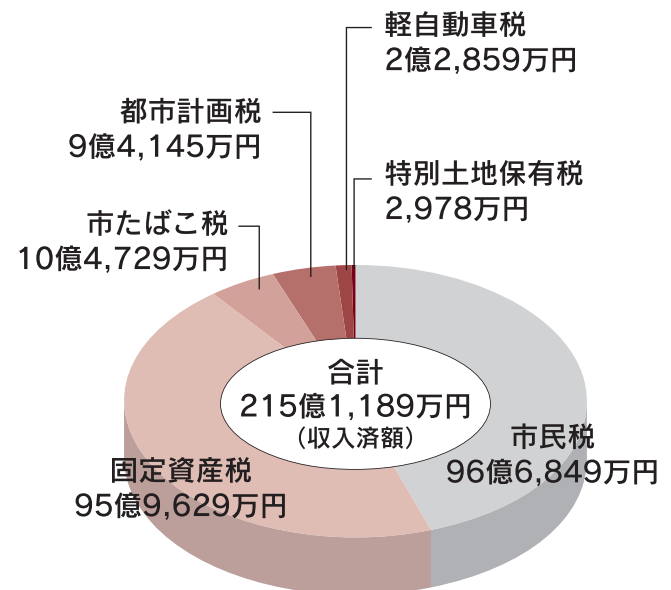
公共施設整備などを行うために、借り入れたお金の残高を表しています。



市民1人当たり 47万2,807円

市税の状況

市民の皆さんに納めていただいた市税の内訳を表しています。



市民1人当たり 13万9,485円

※市民1人当たりの額は、人口154,224人（平成28年3月31日現在）で算出しています。